

キリスト教教育委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

主は御腕の力を誰に示されたことがあるか。
²乾いた地に埋もれた根から生え出た若枝のように
この人は主の前に育った。
見るべき面影はなく 輝かしい風格も好ましい容姿もない。
³彼は軽蔑され、人々に見捨てられ 多くの痛みを負い、病を知っている。
彼はわたしたちに顔を隠し わたしたちは彼を軽蔑し、無視していた。
⁴彼が担ったのはわたしたちの病
彼が負ったのはわたしたちの痛みであったのに わたしたちは思っていた
神の手にかかり、打たれたから 彼は苦しんでいるのだ、と。
⁵彼が刺し貫かれたのは わたしたちの背きのためであり
彼が打ち砕かれたのは わたしたちの咎のためであった。
彼の受けた懲らしめによって わたしたちに平和が与えられ
彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた。
⁶わたしたちは羊の群れ 道を誤り、それぞれの方角に向かって行った。
そのわたしたちの罪をすべて 主は彼に負わされた。
⁷苦役を課せられて、かがみ込み 彼は口を開かなかった。
屠り場に引かれる子羊のように
毛を切る者の前に物を言わない羊のように 彼は口を開かなかった。
⁸捕らえられ、裁きを受けて、彼は命をと取られた。
彼の時代の誰が思い巡らしたであろうか。
わたしの民の背きのゆえに、彼が神の手にかかり
命ある者の地から経たれたことを。
⁹彼は不法を働かず その口に偽りもなかったのに
その墓は神に逆らう者と共にされ 富める者と共に葬られた。
¹⁰病に苦しむこの人を打ち砕こうと主は望まれ
彼は自らを償いの献げ物とした。
彼は、子孫が末永く続くのを見る。
主の望まれることは 彼の手によって成し遂げられる。

【感謝】

本日のクリスマス・コンサートにご協力いただいた指揮者の牧野先生・吹奏楽団・室内楽団・合唱団・聖歌隊・教職員有志の皆様へ深謝いたします。

【次回の礼拝】

次回 1月16日の礼拝には韓国 CCC の皆さんが来てくださいます。

【前回の出席者】

学生：107名 教職員ほか：14名 合計：184名

【大学礼拝週報】 2017年度 第28号 (後学期第13号)

2017年12月19日 (火) 午前10時40分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

《大学礼拝》クリスマス・コンサート礼拝

司 式 高橋優子 (キリスト教担当教員)

奏 楽 佐藤理恵 (野幌教会員)

指揮者 牧野時夫 (北海道農民管弦楽団)

前 奏 シンフォニア 「メサイア」より 室内楽団・吹奏楽団

演奏 賛美 Amazing Grace 室内楽団

聖 書 【受胎告知】 ルカによる福音書 1:26-35

祈 り

合唱 賛美 Ave Verum Corpus 室内楽団・合唱団・聖歌隊

聖 書 【イエスの誕生】 ルカによる福音書 2:8-14

さんび 讃美歌 106番 (あら野のはてに) 一同

聖 書 イザヤ書 53章 1-10節

奨 励 「苦難の僕」

高橋優子 (獣医学類獣医倫理学研究室准教授)

祈 り

合唱 賛美 ハレルヤコーラス 室内楽団・吹奏楽団・合唱団・聖歌隊

聖 書 【ハレルヤ】 ヨハネの黙示録 19:6-7

さんび 讃美歌 109番 (きよしこのよる) 一同

報 告

後 奏 「いざ歌え、喜べ」 (クレンケル作曲)

【本日の聖書】 イザヤ書 53章 1-10節

¹わたしたちの聞いたことを、誰が信じようか。